

研究名：

潰瘍性大腸炎に対する各種治療の、有用性と安全性の検討

1. 研究の目的

潰瘍性大腸炎に対しては、多くの新しい治療方法が保険適応で使用可能となっています。実臨床における有用性と安全性の再評価から、治療戦略を確立することです。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当院に通院している潰瘍性大腸炎患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2027年3月
- ③ 研究方法：通常保険診療で行われた診療録の情報を抽出して検討します。

3. 研究に用いる情報の種類

カルテ情報から、年齢、性別、診断日、病変範囲、検査成績(採血、検尿、内視鏡、CTなど)、治療内容、治療経過、経過での副作用

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

5. 研究実施機関

当院

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、いつでも下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先(研究責任者)

国立病院機構金沢医療センター 消化器内科 加賀谷尚史

住所：〒921-8034 石川県金沢市下石引町 1-1

電話：076-262-4161 (内線：内科外来 13時～16時)